

# **滝沢市制服の在り方に関する検討委員会**

**(案)**

**令和 7 年 1 月**

**滝沢市教育委員会**

## 目 次

第 1 章 検討委員会設置の背景等	
1 検討委員会設置の背景	1
2 検討委員会委員の構成及び検討委員会の位置付け	2
第 2 章 中学生と制服	
1 滝沢市ジュニアリーダーズセミナーにおける意見交換	3
2 滝沢市ジュニアリーダーズセミナー「中学生にとって制服とは？」	4
第 3 章 各校の制服の状況	
1 各校の制服とジェンダー等に対する対応	5
2 各校の制服着用に係る暑さ対策	6
3 各校の制服購入に係る費用比較	7
第 4 章 滝沢市制服変更の基本的な考え方	
1 滝沢市制服変更の基本的な考え方	8
2 検討委員会の開催予定	8
3 制服変更に係る日程（案）	9

## 第1章 検討委員会設置の背景等

### 1 検討委員会設置の背景

現在、滝沢市内の中学生においては、変形制服の着用やだらしない着こなしをする生徒は皆無であり、各校における適切な身だしなみの指導が行き届いている状況にある。中学生にとって、制服着用は自校所属のアイデンティティであり、日常の学校生活、行事等、制服の着用による所属意識の実感が中学生の学校生活の根底にあるように感じているところである。

しかしながら、中学生の制服を巡る状況には、近年大きな変化が見られる。

まずは、ジェンダー等に対応した制服の準備の必要性である。かつての「男子は詰襟、女子はスカート」から様変わりし、性別による制服の差を問うのではなく、個性による制服の差が求められるようになった。そのため、性差のない上着やスラックス等を準備する必要があり、現在は、各校とも女子型の上着に合わせたスラックスを準備している状況である。

次に気候変動に対応した制服の検討の必要性である。昨今、夏期の気温上昇に伴い、制服を着用しての登下校すら困難に感じられる気候の日も増えている。男子の半そでワイシャツすら暑く、登校後には汗だくになり着替えが必要な生徒もいる。また、市内の学校の女子型制服には、ブラウスの上にベストを着用することが標準の着こなしとなっている学校もある。近隣の高等学校では、夏期には指定ポロシャツの着用を推奨する学校もあり、涼しさや動きやすさから好評を得ているとの話を聞いている。

このような状況から、各校においては、制服の検討が求められるところであるが、制服の変更には複数年を要する。制服の変更についての意見聴取、デザイン案の検討、業者との折衝等、通常4～5年程度を要することが一般的であり、長期間の検討期間を要するため、学校の周年行事等に併せて検討されることが多く、その機会をいつにするかは、各校頭を悩ませているところである。

また、近年の物価高騰の状況は、中学生の制服においても同様である。制服業者から値上げの連絡が各校に入り、各校から保護者にお知らせすることになるが、学校独自のデザインを採用した制服については、低廉な価格を設定することは難しい状況にある。

そのような状況において、今後、滝沢市の中学生の制服とはどうあればよいのか、学校、保護者、そして行政が一体となって検討する場が必要と考え、本委員会を設定したものである。

## 2 検討委員会委員の構成及び検討委員会の位置付け

---

本委員会は、年度をまたいで開催することを想定している。そのため、検討委員については、

- ・各小中学校長
- ・各校 P T A 代表者（会長等）

とし、人事異動や任期等により変更となった場合には、変更となった校長等を検討委員として委嘱するものとする。

## 第2章 中学生と制服

### 1 滝沢市ジュニアリーダーズセミナーにおける意見交換

滝沢市ジュニアリーダーズセミナーは、中学生を対象としたリーダー研修会として、市教育委員会生涯学習スポーツ課が毎年主催しているものである。

本研修会においては、リーダーとしての心構えに関する研修やキャリア教育として市内の職業人の講話を聞く機会を設定してきた。

今年度は研修テーマの1つとして、市内各校の中学生混合グループによる協議「中学生にとって制服とは？」を設定し、中学生が制服を着ることの意義や中学生にとって理想の制服について協議し、グループごとに発表する機会を設定した。協議をとおして、中学生が自分たちの日常生活をより良いものにしようする意識の向上と、中学生の情報発信力の向上を目指した研修であった。

研修のまとめと中学生によるプレゼンテーションの一部を次項に掲載する。

### 2 滝沢市ジュニアリーダーズセミナー「中学生にとって制服とは？」

研修では、市内中学校6校の参加者25名、盛岡北高等学校からの参加者5名、サポート役として参加した盛岡大学の8名の学生が5つのグループに分かれ、「中学生にとっての制服の意義」と「理想の制服」を柱に協議を行い、スライドにまとめ発表した。研修のまとめとして、各グループから出された意見の抜粋と、プレゼンテーションのスライドの一部を掲載する。

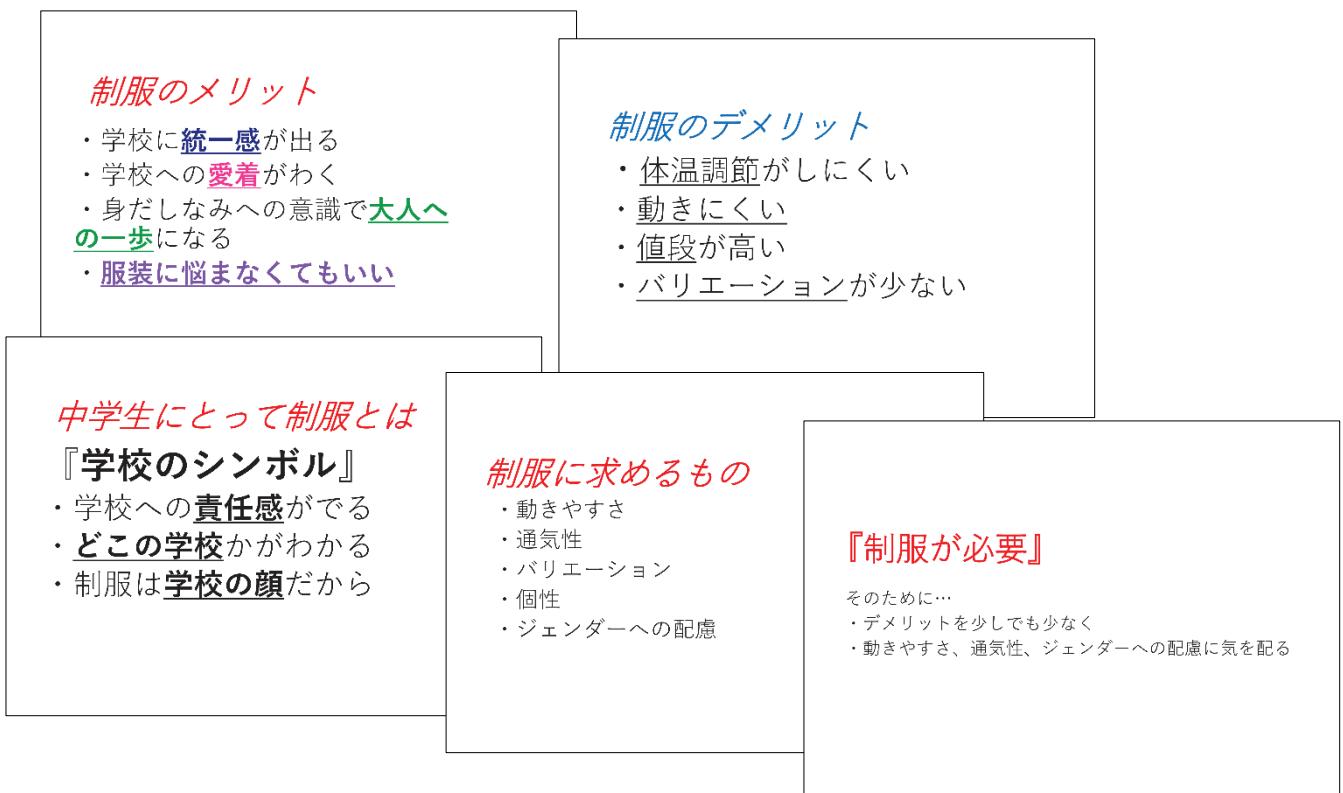
#### 【中学生にとっての制服の意義】

- ・ 制服を着ることは、社会に出るための準備
- ・ 身だしなみを整えることを身に付けるため
- ・ 学生の証、学校の所属感や統一感を示すもの

#### 【理想の制服】

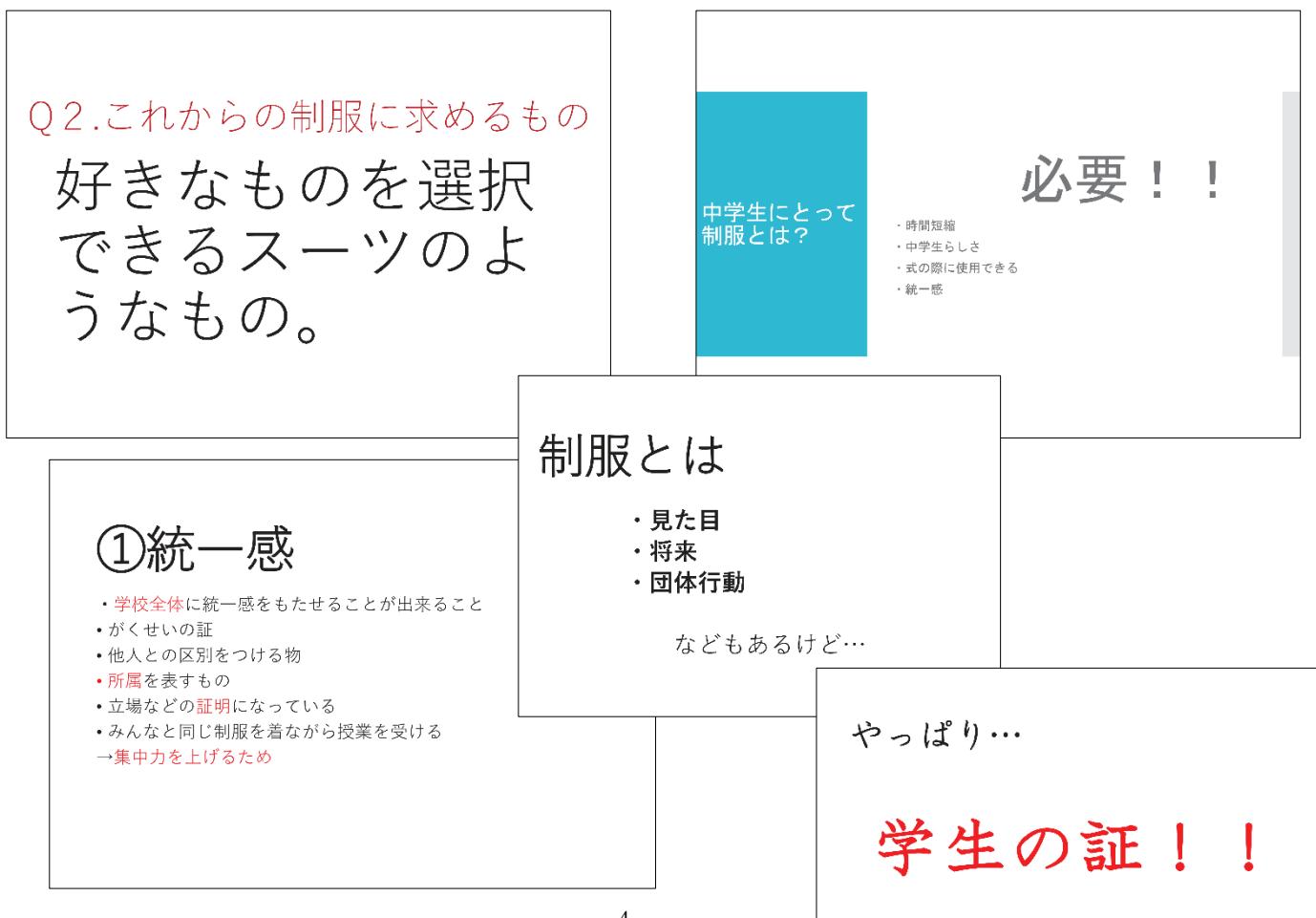
- ・ 動きやすく、通気性に優れるもの
- ・ 着こなしのバリエーションが豊富なこと（選べること）
- ・ ジェンダー等に対応していること
- ・ 価格が抑えられていること

## 【ジュニアリーダーズセミナーにて生徒が作成したスライド（抜粋）】



(4班作成スライドの一部)

(他の班で作成したスライドの一部)



## 第3章 各校の制服の状況

### 1 各校の制服とジェンダー等に対する対応

本市の中学校の制服については、男子型については5校で「詰襟型」を採用し、女子型については、2校で「セーラー服型」、3校で「ノーカラージャケット型」を採用している。一本木中学校については、平成16年に制服を変更し現在の「男女ブレザー型」となっている。

また、ジェンダー等への対応については、各校とも女子用のスラックスを準備しており、希望により購入することができる。女子生徒の中には、ジェンダー等への対応というより、動きやすさや防寒対策からスラックスを着用している生徒もいる状況である。

#### 【市内各校の制服の比較とジェンダー等への対応】

No.	学校名	男子型	女子型	ジェンダー等への対応
1	滝沢南	・詰襟型上着（濃紺） ・スラックス（濃紺） ・指定Yシャツ（開襟型：長袖・半袖）	・セーラー服（夏・冬型） ・スカート	・女子用スラックス有
2	滝沢第二	・詰襟型上着（黒） ・スラックス（黒） ・Yシャツ（長袖・半袖）	・ジャケット ・スカート ・ブラウス（長袖・半袖） ・ネクタイ ・ベスト（夏用）	・女子用スラックス有
3	一本木	・ジャケット ・スラックス ・Yシャツ（長袖・半袖） ・ネクタイ ・ニットベスト（任意）	・ジャケット ・スカート ・ブラウス（長袖・半袖） ・ネクタイ ・ニットベスト（任意） ・ハイソックス	・女子用スラックス有
4	姥屋敷	・詰襟型上着（黒） ・スラックス（黒） ・Yシャツ（長袖・半袖）	・ジャケット ・スカート ・ブラウス（長袖・半袖） ・ボウタイ ・ベスト（夏用）	・女子用スラックス有
5	柳沢	・詰襟型上着（黒） ・スラックス（黒） ・Yシャツ（長袖・半袖）	・ジャケット ・スカート ・ブラウス（長袖・半袖） ・ネクタイ ・ベスト（夏用）	・女子用スラックス有
6	滝沢	・詰襟型上着（黒） ・スラックス（黒） ・Yシャツ（長袖・半袖）	・セーラー服（夏・冬型） ・スカート	・女子用スラックス有

## 2 各校の制服着用に係る暑さ対策

学校においては、基本的に「6月初旬から9月末」を夏期服装期間とし、上着を着用しないスタイルを正装として指導している。

しかし、昨今の気候変動による夏期の猛暑は、中学生の日常生活に大きな影響を与えていている。

上着を着用せずとも、男子であればワイシャツ着用が制服となるが、中学生の多くは、ワイシャツの下着代わりに運動用のTシャツを着用している。運動用のTシャツの通気性もよくはなっているが、いわゆる重ね着の状態である。女子に至っては、同様にブラウスの下には、運動用のTシャツを着用し、さらには、ブラウスの上にはベストも着用している。

昨今の夏期の炎天下の中、前述の服装で登下校し学校生活を送ることは体力的にも厳しいことは想像に難しくない。

そこで、猛暑が予想される期間は、授業中はもちろん、登下校や集会時の服装として、制服による正装を求めず運動用のTシャツとハーフパンツを推奨している学校もある状況である。

夏期のビジネススタイルとして「クールビズスタイル」も一般的となり、官公署や企業によっては、男性のポロシャツによる勤務を認めるところが多くなっている。また、近年ワイシャツやポロシャツの生地も進化し、通気性の向上や手入れの簡略化、着心地の向上など様々な変化が見られる。

ワイシャツやポロシャツだけでなく、最新の制服素材は、上着やスラックス、スカートに至るまで速乾素材・形状記憶素材のものが主流となっている。当然、家庭での洗濯も容易であり、「夜洗濯をしても朝には着られる」素材は、活動的な中学生には最適な素材であるといえる。

今後、暑さ対策からも、中学生の制服のデザインや素材についても検討する必要があると考えているところである。

### 【各校の夏期服装期間と猛暑への対応】

No.	学校名	夏期服装期間（R6）	猛暑への対応
1	滝沢南	5月27日～10月4日	半袖ハーフパンツ登校（8/23～9/21）
2	滝沢第二	6月1日～9月30日	・Yシャツ、ブラウスの半袖着用を推奨（保護者通知） ・指定Tシャツ、ハーフパンツでの登校可（7/1～8/30） ・朝の短学活後から指定Tシャツ、ハーフパンツ可
3	一本木	6月3日～10月4日	校内生活や登下校は半袖ハーフパンツを推奨（7/16～10/4）
4	姥屋敷	6月1日～9月30日	制服を着用する日（通年）を「①各種式典②試験③全校朝会④各種対外行事⑤学校で指定した日」とし、その他の日は体操着を可としている。
5	柳沢	6月3日～9月30日	移行期間として5月27日からの夏服を可としている。同様に10月4日までを可としている。
6	滝沢	6月3日～10月15日	・一定期間運動着登校を認めた。 ・夏服着用期間を延長した。

### 3 各校の制服購入に係る費用比較

各校の制服購入価格の一覧を次に示す。購入価格については、同じ「詰襟型」であっても、販売店によって若干の違いがあることがわかる。また、女子用制服の「ノーカラージャケット型」についても、似たような形状ではあるものの、やはり学校ごとに差異があり、価格の違いにもつながっている。

近年、制服価格は高騰しており、制服価格の抑制にはある程度のロット数を確保することが必要である。また、リユースしやすい制服への変更は、制服等の準備費用の抑制の一助になるものと考えている。

#### 【各校の制服購入価格一覧】※制服価格については「男子 165 cm程度、女子 160 cm程度、標準体型」のものとした

1		上着	スラックス	スカート	ワイシャツ ブラウス	半袖			※価格はすべて税込価格	一式
滝沢南	男子 (詰襟型：濃紺)	冬	35,200	16,350		4,320			男子基本セット：上下（冬型）、長袖ワイシャツ	55,870
		夏		12,550			4,180		基本セット+夏型スラックス、半袖ワイシャツ	72,600
	女子 (セーラー服型)	冬	24,110	20,140	19,670				女子基本セット：上着+スカート（冬型）+上着（夏型）	55,780
		夏	12,000	15,030	14,770		11,550		基本セット+夏型セーラー服（長袖）+夏型セーラー服（半袖）+スラックス（夏）+スラックス（冬）+夏型スカート	117,270
2		上着	スラックス	スカート	ワイシャツ ブラウス	ベスト	ネクタイ	台布		一式
滝沢二	男子 (詰襟型)	冬	28,455	11,638		2,750			男子基本セット：上下（冬型）、長袖ワイシャツ	42,843
		夏		7,536		2,599			基本セット+夏型スラックス、半袖ワイシャツ	52,978
	女子 (ノーカラージャケット型)	冬	17,647	17,505	16,732	2,899			女子基本セット：上着+スカート（冬型）+長袖 ブラウス+ネクタイ+台布+ベスト	45,473
		夏			14,006	2,767	7,536	435	基本セット+スラックス+夏型スカート+半袖ワイシャツ	79,751
3		上着	スラックス	スカート	ワイシャツ ブラウス	ベスト	ネクタイ リボン	ハイソックス		一式
一本木	男子 (ブレザー型)	冬	33,580	18,840		4,300	11,000	3,260	男子基本セット：上下（冬型）、長袖ワイシャツ、ネクタイ	59,980
		夏				4,300			基本セット+半袖ワイシャツ、ベスト	75,280
	女子 (ブレザー型)	冬	31,600	18,840	19,290	4,300	11,000	3,260	女子基本セット：上着+スカート（冬型）+長袖 ブラウス+リボン+ハイソックス	58,680
		夏				4,300		2,600	基本セット+スラックス+半袖ワイシャツ+ベスト+ネクタイ	96,080
4		上着	スラックス	スカート	ワイシャツ ブラウス	ベスト	ネクタイ			一式
姥屋敷	男子 (詰襟型)	冬	33,800	13,900					男子基本セット：上下（冬型）（+ワイシャツ：指定なし）	47,700
		夏		11,000					基本セット+夏型スラックス	58,700
	女子 (ノーカラージャケット型)	冬	17,647	20,130	16,732	3,370			女子基本セット：上着+スカート（冬型）+長袖 ブラウス+ボウタイ+ベスト	46,629
		夏					8,670	210	基本セット+スラックス	66,759
5		上着	スラックス	スカート	ワイシャツ ブラウス	ベスト	ネクタイ			一式
柳沢	男子 (詰襟型)	冬	33,800	13,900		3,700			男子基本セット：上下（冬型）、長袖ワイシャツ	51,400
		夏		11,000		2,250			基本セット+夏型スラックス、半袖ワイシャツ	64,650
	女子 (ノーカラージャケット型)	冬	17,647		16,732	3,370		210	女子基本セット：上着+スカート（冬型）+長袖 ブラウス+ネクタイ+ベスト	46,629
		夏			16,100	3,210	8,670		基本セット+夏型スカート+半袖ワイシャツ	65,939
6		上着	スラックス	スカート	ワイシャツ ブラウス	開襟シャツ	半袖			一式
滝沢	男子 (詰襟型)	冬	24,431	10,551		2,750			男子基本セット：上下（冬型）、長袖ワイシャツ	37,732
		夏		9,168		2,599	3,383		基本セット+夏型スラックス、半袖ワイシャツ	52,882
	女子 (セーラー服型)	冬	20,850	17,505	16,161				女子基本セット：上着+スカート（冬型）+上着（夏型）	46,996
		夏	9,985					8,477	基本セット+夏型セーラー服（長袖）+夏型セーラー服（半袖）+スラックス	72,978

※上の表中、色付きのセルは、最低限そろえる必要のある制服

## 第4章 滝沢市制服変更の基本的な考え方

### 1 滝沢市制服変更の基本的な考え方

このような制服を巡る諸課題（ジェンダー等への対応、気候変動、制服価格の高騰）を解決するために、滝沢市教育委員会として、次の案を示す。

#### ○ 中学生の制服は、統一デザインとする

##### 【市教育委員会（案）】

- ・ 学校の区別については、校章をモチーフとしたワッペンをブレザーの胸ポケットに着けることとする

#### ○ 男女ともブレザー型の制服（上下）とする

##### 【市教育委員会（案）】

- ・ ブレザー（男女兼用）、スラックス、スカートを基本型
- ・ スラックス、スカート、キュロット、ハーフスラックスを選択可能
- ・ 学校活動に適した素材（通気性、ストレッチ素材、家庭で洗濯可能な素材）
- ・ ポロシャツ（濃色も選択可能）、ワイシャツどちらにも対応

### 2 検討委員会の開催予定

本委員会は、各校PTAの意見を広く聴取することから、市PTA連合会の諸行事に併せて開催することを基本とする。

以下に、今後の開催予定（案）を示す。

#### 【第1回】

令和6年11月16日（土） ※市P連表彰式・研修会後

##### ○ 制服の在り方の検討の方向性を提示

##### ○ 各校PTAでの話題の共有

※ 保護者意見集約用紙の配付

#### 【第2回】

令和7年5月上旬 ※市P連総会後

##### ○ 保護者意見の共有

##### ○ 今後の方向性の確認

## 【第3回】

令和7年11月中旬 ※市P連表彰式・研修会後  
(内容については、第1回、2回の協議状況による)

## 【第4回】

令和8年5月上旬 ※市P連総会後  
(内容については、第1回、2回の協議状況による)

### 3 制服変更に係る日程（案）

制服変更に係る日程の（案）を以下に示す。

なお、この（案）については、「制服の変更」を最短で進める場合の案となる。

